

令和2年第3回(9月)富田林市議会定例会の報告について

質問者	質問の要旨	資料/担当課
<p>公明党 代表質問 遠藤 智子 議員</p>	<p>6. すべての子どもの学びの場の保障について (1) 本市の不登校の状況とその対応について (2) 多様な学びの場としてフリースクールとの連携状況と児童生徒への支援の方向性について</p>	<p>資料1/ 教育指導室</p>
<p>とんだばやし未来 代表質問 尾崎 哲哉 議員</p>	<p>1. 新型コロナウイルス感染症における本市の対応について (1) 学期中に園児・児童・生徒・先生の感染者が発生した時の対応について ①休園・休校の範囲や期間 ②PCR検査の範囲と費用負担などについて (2) 学校園における新型コロナウイルス感染症の予防策について (密を避ける、検温、体調管理、マスク、手洗い、うがいなど)</p>	<p>資料2/ 教育指導室</p>
	<p>2. コロナ禍における熱中症対策について (1) コロナ禍における子どもたちの熱中症対策について</p>	<p>資料3/ 教育指導室</p>
	<p>4. 市立幼稚園における課題について (1) 今年度実施事業の現状と課題について ①「未就園3歳児クラス」事業の充実について ②「預かり時間を午後5時まで延長」について ③近隣小学校での「給食体験」について ④「合同保育」のためのバス送迎について (2) 令和3年度の市立幼稚園での予定事業の課題について ①3年保育の実施と保育の担い手の確保について ②すべての園で、給食センターで調理した給食の提供について ③同学年の合同保育を試行的に実施することについて</p>	<p>資料4/ 教育指導室</p>
<p>日本共産党 代表質問 田平 まゆみ 議員</p>	<p>1. コロナ危機の先に、よりよい社会を展望して、新型コロナ感染症拡大防止と収束のための独自施策をもとめて (4) 子どもたちの安心・安全で豊かな学びを保障し、「3密」を避ける教育環境をつくるためにも、国に早急な教員の増員と財政措置を求めるべき。見解と本市の要望状況を聞く</p>	<p>資料5/ 教育指導室</p>

令和2年第3回（9月）富田林市議会定例会の報告について

質問者	質 問 の 要 旨	資料/担当課
自由民主党 代表質問 南方 泉 議員	1. G I G Aスクール構想に伴う学校現場の「I C T支援員」体制とI C T教育について (1) I C T機器の導入後に伴う「I C T支援員」の確保と育成について (2) I C Tとアクティブラーニングの視点でより魅力的な授業の実現に向けての取組みについて (3) 地域のボランティアや学生の活用も含めてのI C Tサポート体制作りを (4) 特別支援学級の子どもがI C T機器を必ず利用できる環境づくりと教員の研修について	資料6/ 教育指導室
大阪維新の会・ 無党派の会 代表質問 伊東 寛光 議員	4. E S D（持続可能な社会の担い手を育む教育）について。 (1) 本市におけるE S Dの取り組み状況について。 (2) E S Dを推進するために。 ①明確な方針や目標、指標等を定めてはどうか。 ②「教育に関する事務の点検・評価報告書」の評価項目への追加を検討してはどうか。 ③ユネスコスクールへの加盟を目指してはどうか。	資料7/ 教育指導室
	5. G I G Aスクール構想について。 (1) G I G Aスクール構想の実現に向けて、本市はどのように取り組むのか。 (2) G I G Aスクール構想を実現するために。 ①5年後にどのような状態にしたいのか、明確なビジョンを策定すべきではないか。 ②ビジョンを達成するために必要なC S F（重要成功要因）を精査した上で、対応する施策を検討し、年次計画を策定すべきではないか。 ③各施策に対してK P I（重要業績評価指標）を設定し、年度ごとに検証・改善するなどして、ビジョンの実現を目指すべきではないか。	資料8/ 教育指導室
個人質問 村瀬 喜久一郎 議員	1. 本市における、いわゆる“デートDV”や性暴力被害の未然防止のための取り組みについて (1) 本市での「いのちの教育」の際、保護者にも授業を公開することについて (2) 保護者・教職員を対象とした研修等を実施することについて (3) 保護者・地域を対象とした連絡文書・資料等を作成・配布することについて。	資料9/ 教育指導室
	2. 本市における「いのちの教育」を一層拡充することについて (1) 市立小・中学校において、各学年を対象に、発達段階に応じた“性・生教育”を行うことについて (大阪生野区での取り組みを参考に)	資料10/ 教育指導室